

細胞培養製品カタログ

Cell Culture Products



独自の技術でライフサイエンスの未来を創造する

FUKOKU

Cell Culture Products

目 次

会社概要	3
品質保証体制・許認可	3
細胞培養バッグ FKCB シリーズ	4
培地運搬バッグ	5
細胞凍結保存バッグ	5
SphereRing (細胞スフェロイド形成容器)	6
細胞洗浄システム	7
液体培地	9
FKCM 101 (ヒト T 細胞活性化及び拡大培養液体培地)	
FKCM 201 (ヒト 線維芽細胞用無血清培地)	
FKCM 301T, 304T (間葉系幹細胞用無血清培地)	
細胞分離キット	10
脂肪幹細胞分離キット	
線維芽細胞分離キット (アルブミンフリー)	
細胞分化培養キット	11,12,13
脂肪細胞分化培養キット	
骨芽細胞分化誘導キット	
軟骨細胞分化誘導キット	
染色キット	11,12,13
Oil Red O 染色キット	
Alizarin Red S 染色キット	
Alcian Blue 染色キット	
細胞分散／剥離用酵素	14
細胞凍結保存液	14
企業メッセージ	15

会社概要

社名 株式会社フコク(FUKOKU Co., Ltd.)
創立 1953年12月24日
資本金 13億9,535万円
従業員 1,171名(2022年3月末現在)
本店所在地 埼玉県上尾市
上場証券取引所 東京証券取引所 プライム市場
主な事業内容 ゴム製品の製造販売
 金属・合成樹脂製品の製造販売
 セラミックス・医療用具の製造販売
 バイオ、医療関連製品の製造販売
事業所 上尾工場、群馬工場、群馬第二工場、愛知工場、西尾工場、浦和事務所、大阪営業所
ホームページ <https://www.fukoku-rubber.co.jp/>
証券コード 5185(東京証券取引所)
関係会社 国内：末吉工業（株）、（株）東京ゴム製作所
海外：タイフコク、サイアムフコク、フコク東海ゴムインドネシア、韓国フコク、上海フコク、東莞フコク、青島フコク、フコク（上海）貿易、フコクアメリカ、フコクインディア、フコクペトナム、タイフコクパナプラスファウンドリー、トリムラバー、フコクメキシコ

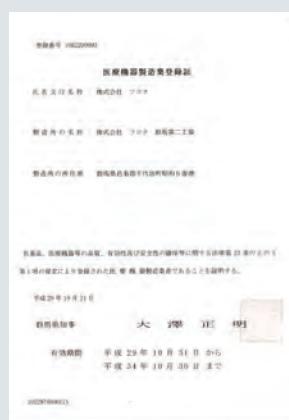
品質保証体制・許認可

ISO 9001

ISO 14001

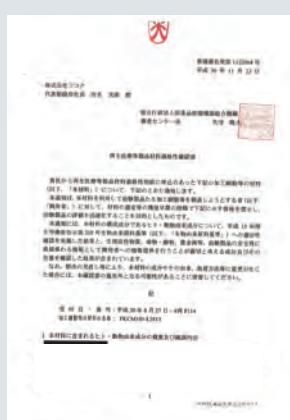
医療機器製造業登録証

第二種医療機器製造販売業
許可証



再生医療等製品材料
適格性相談確認書

原薬等登録原簿登録証



細胞培養バッグ FKCBシリーズ

FKCB-ST3



FKCB 215



FKCB-215C



用途

リンパ球等の浮遊細胞の培養にご使用頂けます。

特長

- ・異物や細菌、ウイルス等のコンタミネーションや感染リスクを低減します。
- ・高ガス透過性フィルムの採用により、高密度培養が可能です。
- ・フィルムのガス透過性は、1,500～3,500 cm³/m²·day·ATMまでのカスタマイズが可能です。
- ・フィルムの透明性が高く、顕微鏡観察が可能です。
- ・バッグ本体(オレフィン系樹脂)は、日本薬局方プラスチック製医薬品容器試験法に適合した材料を選定しております。
- ・チューブ(塩化ビニル等)は、滅菌済み輸液セット基準(JIS T3211)に適合した材料を選定しております。

製品名		FKCB-ST3	FKCB 215	FKCB-215C 抗CD3抗体(コートバッグ)
培養部	長 手	292 mm	183 mm	183 mm
	幅	220 mm	120 mm	120 mm
	容 量	~1200 mL	~350 mL	~350 mL
チューブ		充填チューブ サンプリングチューブ 連結チューブ	充填チューブ サンプリングチューブ	充填チューブ サンプリングチューブ
包装形態		個包装	個包装	個包装
箱入数		10袋/箱	10袋/箱	10袋/箱

チューブ径・チューブ全長の変更、ポート仕様変更(ニードル→ニードルレス等)各種部品の取り付け等のカスタマイズも可能です。

培地運搬バッグ



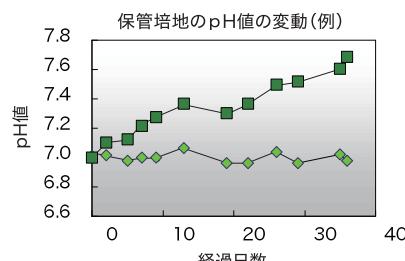
用途

バッグ内への酸素透過量を最小限に抑え、培地や各種溶液の長期保管にご使用頂けます。

特長

- ・高酸素バリアフィルムを採用しており、内容物の長期安定性を確保できます。
- ・培地ボトルと比較し、開封後も容器内の大気置換がないため、内溶液の変質と、コンタミリスクを低減できます。
- ・バッグ本体は、日本薬局方プラスチック製医薬品容器試験法に適合した材料を選定しております。
- ・チューブ(塩化ビニル等)は、滅菌済み輸液セット基準(JIS T3211)に適合した材料を選定しております。
- ・バッグの形状およびチューブの仕様はカスタマイズ可能です。

製品名	容量	寸法(外寸)	チューブ例
培地運搬バッグ	0.5 L	234×124 mm	充填チューブ サンプリングチューブ 連結チューブ
	2 L	344×224 mm	
	5 L	487×254 mm	
	10 L	530×360 mm	
	15 L	590×390 mm	
	20 L	726×390 mm	



培地ボトルと比較して、開封後もpH値の変動が少なく、フレッシュな状態を維持しております。

細胞凍結保存バッグ



用途

細胞の凍結保存用容器としてご使用頂けます。

特長

- ・極低温下での耐衝撃性に優れ、細胞の凍結保存(-196°C)が可能です。
- ・バッグを専用ケースに入れ、凍結を行ってください。
- ・取り出し口はスパイクポートを採用し、汚染リスクを低減できます。
- ・100 mL用のバッグサンプルをご用意しております。

製品名	寸法(内寸)	チューブ例	容量
細胞凍結保存バッグ	152×136 mm	連結チューブ スパイクポート×2本	100 mL

SphereRing®(細胞スフェロイド形成容器)



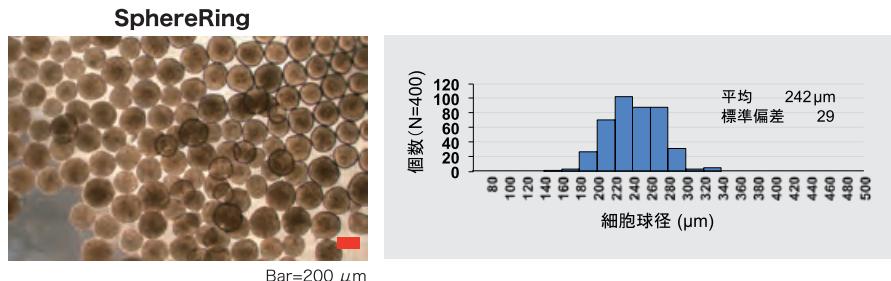
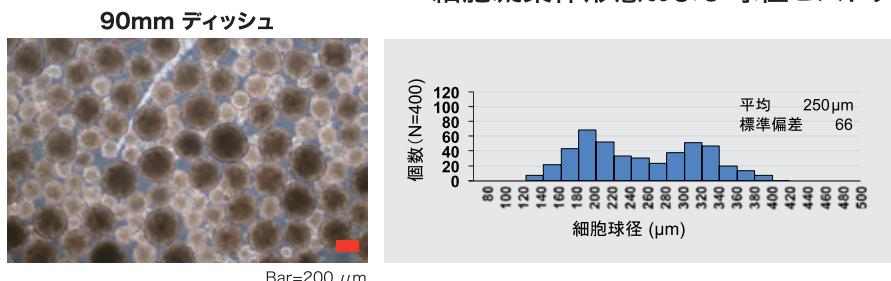
バッグの特長

- ・細胞スフェロイドの大きさがほぼ等しく、均質な細胞を形成できます。
- ・穏やかな旋回培養により細胞へのシェアストレスを抑制します。
- ・フィルムの透明性が高く、顕微鏡観察が可能です。
- ・高ガス透過性フィルムの採用により、閉鎖型培養が可能です。
- ・フコク細胞回収システムとの組合せにより、細胞回収までのコンタミリスクを低減します。

iPS細胞での培養実績

- ・ディッシュによる振とう培養と比較し、均一な径の細胞スフェロイドが作製できます。
- ・ドーナツ型バッグを用いることで細胞球形のばらつきを抑制し、均一な細胞凝集塊を作製できます。

細胞凝集体形態および球径ヒストグラム



ビデオ論文 (製品使用時ご参照ください)

<https://www.jove.com/video/57922>
Horiguchi, I., Suzuki, I., Morimura, T., Sakai, Y. An Orbital Shaking Culture of Mammalian Cells in O-shaped Vessels to Produce Uniform Aggregates. J. Vis. Exp. (143), e57922, doi:10.3791/57922 (2019).



【東京大学 工学系研究科 化学システム工学専攻 酒井研究室ご提供】

- ・その他の論文
- ・Evaluation of the Usefulness of Human Adipose-Derived Stem Cell Spheroids Formed Using SphereRing® and the Lethal Damage Sensitivity to Synovial Fluid In Vitro, Cells 2022, 11:3, 337, 2022年01月
- ・Production of homogenous size-controlled human induced pluripotent stem cell aggregates using ring-shaped culture vessel, Journal of Tissue Engineering and Regenerative Medicine, 16:3, 254-266, 2021年12月

製品名	製品内容	チューブ例	容量	包装形態	箱入数
SphereRing 20	細胞スフェロイド形成容器 (カスタマイズ可能)	ニードルレスコネクタ	20 mL	個包装	5枚／箱
SphereRing 100			100 mL		
SphereRing 300			300 mL		

細胞洗浄システム

用途

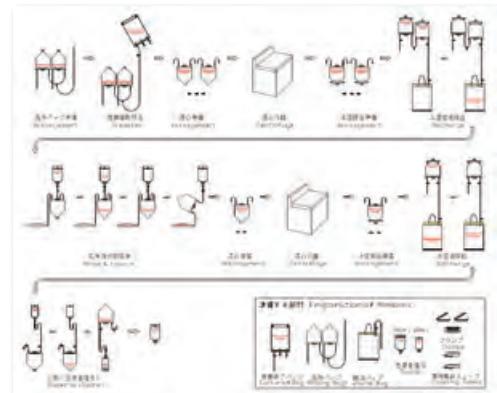
細胞洗浄を閉鎖的に行うことができる細胞回収システムです。

特長

- ・バッグ同士に付属したチューブを無菌連結することにより、最適な閉鎖環境を実現します。
- ・アイソレーターや高クリーン度のクリーンルームが不要なため、高額な専用設備が不要となり、インシャルコストを削減できます。
- ・洗浄バッグ1つあたり、300～600mLの培養液が処理可能です。



細胞洗浄システムフロー



主な構成

消耗品



培養バッグ



洗浄バッグ



廃液バッグ

専用用具



遠心アダプター



スタンド

市販汎用設備



遠心機



無菌接合機



チューブシーラー

システム試験結果の例

- ・細胞回収率 96%以上
- ・洗浄効率(培地除去率) 99.9%以上
- ・Viability 豊富なし

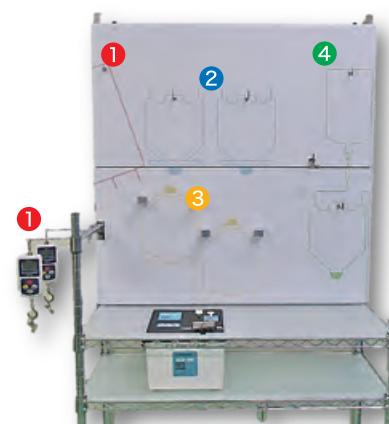
注)浮遊系細胞の培養が終了した細胞培養バッグ(1L)の細胞を洗浄(遠心操作2回)した時のデータです。

スタンド

処理工程ごとにエリア分けをおこない、
バッグのセットミスを防止します。

<処理工程>

- ① 洗浄バッグへの分注
- ② 上澄み液の排出準備
- ③ 上澄み液の排出
- ④ 洗浄液による洗浄



システム概要



洗浄バッグへ
細胞懸濁液を移送



洗浄バッグを遠心アダプターに
セットし、遠心分離



洗浄バッグをクランプで挟み、
上澄み液と細胞を分離



バッグ間の接続は
無菌接合装置を使用

- ・洗浄バッグへの分注処理では、重量計により、遠心分離前の重量バランスを簡単に確認できます。
- ・分注するバッグ数は、必要に合わせて増やすことができます。

FKCM 101 (ヒトT細胞活性化及び拡大培養液体培地)



用途

ヒト末梢血リンパ球の活性化培養にご使用頂けます。

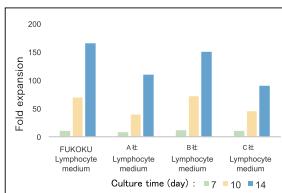
特長

- ・ヒト血清アルブミン以外のタンパク質を含みません。
- ・抗生素質としてストレプトマイシンを含みます。その他の抗生素質、または無添加での作製も可能です。
- ・初代培養時において、4%の血清を添加することで、細胞増殖を促進できます。
- ・再生医療等製品材料適格性相談確認済みです。(薬機審長発第1122004号)
- ・使用する培養バッグは、ガス透過性に優れた素材を使用し、安全性および品質はプラスチック製医薬品容器試験法に基づいて確認しております。

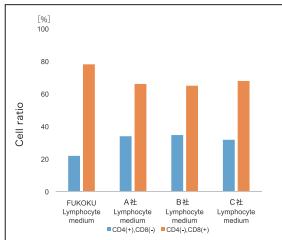
FKCM101 シリーズ

製品名	製品内容	容量・包装
FKCM 101T ※	ヒトリンパ球用無血清培地 (IL-2 不含)	1,000 mL PETボトル
FKCM 101B ※		1,000 mL バッグ
FKCM101-L300T	ヒトリンパ球用無血清培地 (IL-2 300 IU/mL)	1,000 mL PETボトル
FKCM101-L300BA		1,000 mL バッグ
FKCM101-L13T	ヒトリンパ球用無血清培地 (IL-2 1300 IU/mL)	1,000 mL PETボトル

※FKCM 101TとFKCM 101Bは受注生産品です。

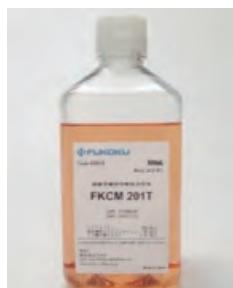


弊社の培地は他社品との14日までの培養比較において細胞増殖に優れています。



リンパ球表面マーカー解析より、目的となるCD4(-)CD8(+)の細胞(細胞障害性T細胞)が弊社の培地で最も得られております。

FKCM 201 (ヒト線維芽細胞用無血清培地)



用途

正常ヒト線維芽細胞の増殖および機能維持に必要な成分が含まれており、創傷治癒、皮膚疾患等の研究にご使用頂けます。

特長

- ・培地原料に動物由来成分を含みません。
- ・抗生素質としてストレプトマイシンを含みます。その他の抗生素質、または無添加での作製も可能です。
- ・初代培養時において、コラーゲン等の細胞接着因子の添加は不要です。
- ・0.5～2%の血清を添加することで、細胞増殖を促進できます。
- ・増殖促進用のサプリメントを別途ご用意しております。

製品名	製品内容	容量・包装
FKCM 201T	線維芽細胞用無血清培地	500 mL PETボトル

FKCM 301T, 304T 間葉系幹細胞用無血清培地



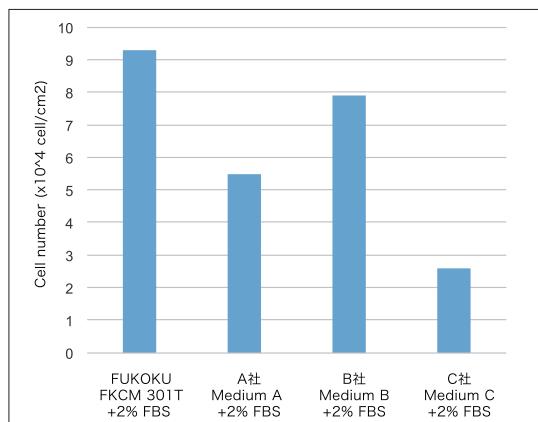
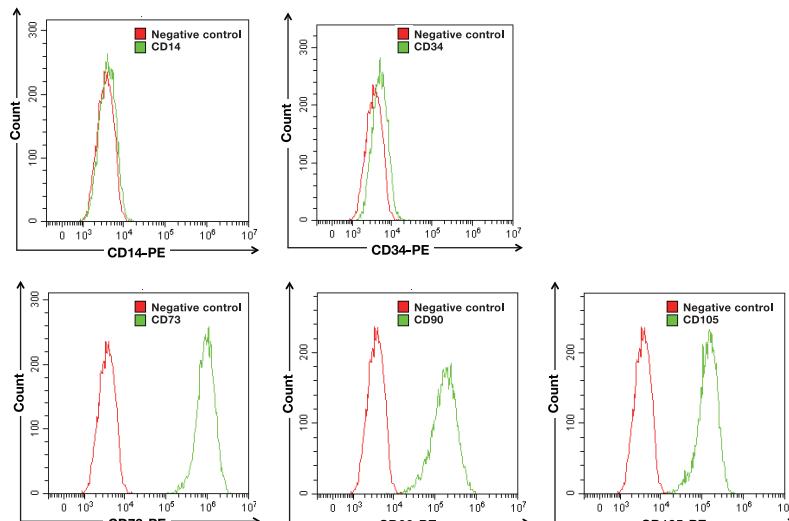
用途

- 間葉系幹細胞の増殖および機能維持に必要な成分が含まれており再生医療、免疫疾患等の研究にご使用頂けます。

特長

- 培地原料に動物由来成分を含みません。
- 抗生物質としてストレプトマイシンを含みます。その他の抗生物質または無添加での作製も可能です。
- 初代培養時において、コラーゲン等の細胞接着因子の添加は不要です。
- 0.5~2%の血清または血清代替材を添加してご使用下さい。
- 増殖促進用のサプリメントを別途ご用意しております。
- FKCM 301T は、抗生物質、フェノールレッドを含有しております。
- FKCM 304T は、抗生物質、フェノールレッドを含有しておりません。

培養細胞(MSC)の抗原マーカー

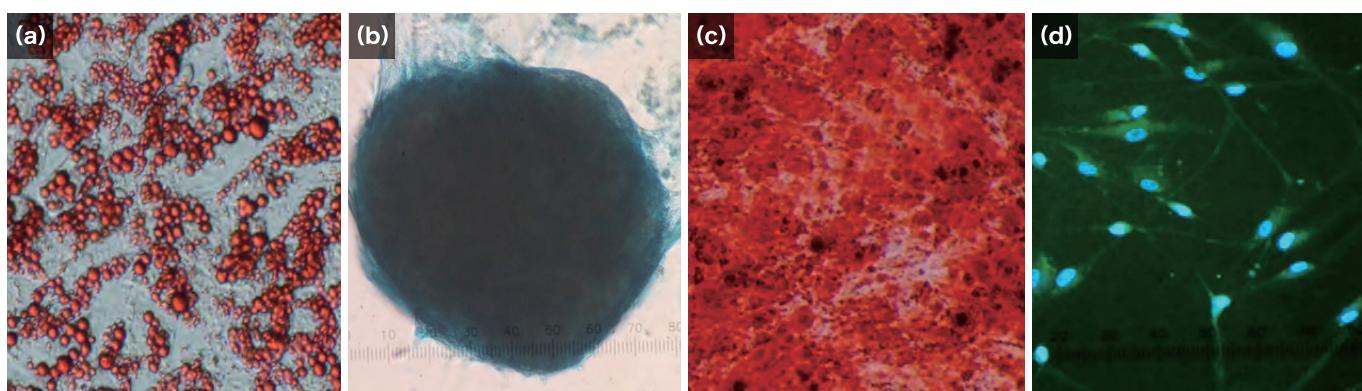


ヒト脂肪由来間葉系幹細胞の培養比較

他社品とのヒト脂肪由来間葉系幹細胞の増殖比較において、FKCM301T が他社製品よりも細胞増殖が優れています。

製品名	製品内容	容量・包装
FKCM 301T	間葉系幹細胞用無血清培地	500ml PETボトル
FKCM 304T		

FKCM 301Tで培養した細胞(5継代培養)の分化誘導試験



(a) : 脂肪分化誘導後14日目の細胞(Oil Red O 染色)

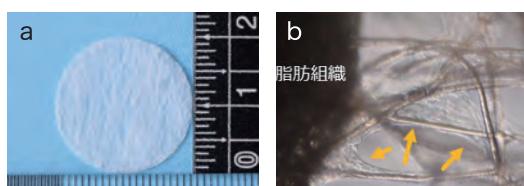
(c) : 骨分化誘導後14日目の細胞(Alizarin Red S 染色)

(b) : 軟骨分化誘導後14日目の細胞(Alcian Blue 染色)

(d) : 神経分化誘導後14日目の細胞(β -IIIチューブリンNL493抗体/Hoechst33342核染色)

脂肪幹細胞分離キット

(株)バイオ未来工房社製



PE-PP芯鞘構造の不織布である幹細胞分離基材(写真a)の上に脂肪組織を載せて、1~2週間培養すると、顕微鏡写真bのように脂肪幹細胞が基材の線維上に沿ってoutgrowthします。

用途

少量のヒト脂肪組織から脂肪幹細胞を分離、増殖できるキットです。
1キットにつき5回分の操作が可能です。

特長

■ 少量の組織があれば分離可能

・米粒大程度のヒト脂肪(約20mg)やヒト脂肪吸引破碎物(約0.5mL)があれば幹細胞を分離可能です。

■ 高純度の脂肪幹細胞の分離

・幹細胞の性質を利用して、幹細胞分離基材に脂肪組織を載せて分離、培養することで、純度の高い脂肪幹細胞の分離が可能となります。

■ コラゲナーゼ不使用

・コラゲナーゼを使用せずに幹細胞を分離できるため、細胞へのダメージを最小限に抑えられます。

製品番号	BMK-R001
製品名	脂肪幹細胞分離キット
内容物	脂肪幹細胞分離培地:100mL 幹細胞分離基材:5枚 セルストレーナー:5個
保存	冷蔵
希望販売価格	45,000円

※キットに含まれる培地は、FBS(1%)が添加されている培地(BMK-R001)とご自身で用意した血清を添加して使用するアルブミンフリー(アニマルフリー)培地(BMK-R004)の2種類から選択できます。
※培地、基材単品でのご購入も可能です。

線維芽細胞分離キット(アルブミンフリー)

(株)バイオ未来工房社製



カバーガラスに載せた真皮を1~2週間培養すると、真皮から線維芽細胞がoutgrowthして培養容器に接着します。

用途

少量のヒト真皮から線維芽細胞を分離、増殖できるキットです。
1キットにつき5回分の操作が可能です。

特長

■ 操作が簡単

・真皮をカバーガラスに載せて培養するだけで、線維芽細胞を増やすことができます。

■ 酵素不使用

・消化酵素を使用せずに線維芽細胞を分離できるため、細胞へのダメージを最小限に抑えられます。

■ アルブミンフリー培地(無血清培地)

・ご自身で用意したFBS等の血清を1~2%添加して使用できます。

製品番号	BMK-R005
製品名	線維芽細胞分離キット(アルブミンフリー)
内容物	線維芽細胞分離増殖培地:100mL カバーガラス(滅菌済):5枚 ワセリン入りシリング:1本
保存	冷蔵
希望販売価格	30,000円

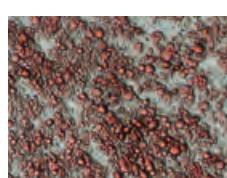
※ご自身でご用意したFBS等の血清を1~2%添加する必要があります。

脂肪細胞分化誘導キット

(株)バイオ未来工房社製



脂肪細胞分化誘導培地で12日間培養した細胞



脂肪細胞分化誘導培地で12日間培養後、Oil Red O染色キットを使用して染色した細胞

用途

ヒト間葉系幹細胞から脂肪細胞に分化誘導できるキットです。
48ウェルの細胞培養プレート約2枚分の分化誘導が可能です。

特長

- ヒト間葉系幹細胞を細胞培養プレート(48ウェル、平底※)で1~2週間培養すると、脂肪細胞に分化誘導できます。
(※48ウェル以外の細胞培養プレートでも使用できます。)
- 脂肪細胞分化誘導培地にはインスリンやデキサメタゾンなどの成分を含んでおり、ヒト間葉系幹細胞を効率よく分化させることに特化した培地に調製しています。
- 脂肪細胞分化誘導培地の濃度を希釈用培地で希釈して調製することで、細胞毎に最適な分化誘導条件を検討することができます。

製品番号	BMK-R006
製品名	脂肪細胞分化誘導キット
内容物	脂肪細胞分化誘導培地:100mL (FBS 5%添加済) 希釈用培地:100mL 未分化維持培地:30mL
保存	冷蔵
希望販売価格	37,000円

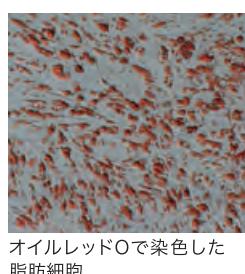
Oil Red O染色キット

(株)バイオ未来工房社製



染色方法

- ①培養している脂肪細胞から培養液を取り除き、生理食塩水で洗浄する
- ②OR固定液を添加して静置する
- ③OR洗浄液で洗浄する
- ④OR染色液を添加し、30分程度静置する



オイルレッドOで染色した脂肪細胞

用途

ヒト脂肪細胞がもつ脂肪滴をオイルレッドOで染色できるキットです。
48ウェルプレート2枚分(96サンプル分)の染色が可能です。

特長

- 細胞の固定、染色、抽出まで可能
・精製水(生理食塩水)以外の必要な溶液は全てキットに含まれています。
- ヒト脂肪細胞の染色に特化した染色液
・脂肪滴の染色に最適な染色濃度、pHに調製しています。
- 色素を溶出させて吸光度を測定できる
・オイルレッドOで染色した脂肪滴の色素を溶出させることで、吸光度を測定できます。

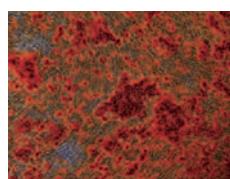
製品番号	BMK-R007
製品名	Oil Red O染色キット
内容物	OR固定液:25mL OR洗浄液:100mL OR染色液:30mL OR溶出液:60mL 20mLシリング:1本 シリングフィルター:2個
保存	室温
希望販売価格	25,000円

骨芽細胞分化誘導キット

(株)バイオ未来工房社製



骨芽細胞分化誘導培地で10日間培養した細胞



骨芽細胞分化誘導培地で10日間培養後、Alizarin Red S染色キットを使用して染色した細胞

用途

ヒト間葉系幹細胞から骨芽細胞に分化誘導できるキットです。
48ウェルの細胞培養プレート約2枚分の分化誘導が可能です。

特長

- ヒト間葉系幹細胞を細胞培養プレート(48ウェル、平底※)で1~2週間培養すると、骨芽細胞に分化誘導できます。
(※48ウェル以外の細胞培養プレートでも使用できます。)
- 骨芽細胞分化誘導培地には β -グリセロリン酸やデキサメタゾンなどの成分を含んでおり、ヒト間葉系幹細胞を効率よく分化させることに特化した培地に調製しています。

製品番号	BMK-R008
製品名	骨芽細胞分化誘導キット
内容物	脂肪細胞分化誘導培地:100mL (FBS 5%添加済) シード用培地:50mL 未分化維持培地:30mL
保存	冷蔵
希望販売価格	30,000円

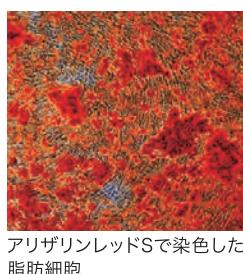
Alizarin Red S染色キット

(株)バイオ未来工房社製



染色方法

- ①培養している骨芽細胞から培養液を取り除き、生理食塩水で洗浄する
- ②AR固定液を添加して静置する
- ③AR洗浄液で洗浄する
- ④AR染色液を添加し、30分程度静置する



アリザリンレッドSで染色した脂肪細胞

用途

石灰化したヒト骨芽細胞をアリザリンレッドSで染色できるキットです。
48ウェルプレート2枚分(96サンプル分)の染色が可能です。

特長

- 細胞の固定、染色、抽出まで可能
・精製水(生理食塩水)以外の必要な溶液は全てキットに含まれています。
- ヒト骨芽細胞の染色に特化した染色液
・石灰化したヒト骨芽細胞に最適な染色濃度、pHに調製しています。
- 色素を溶出させて吸光度を測定できる
・アリザリンレッドSで染色した細胞から色素を溶出させることで、吸光度を測定できます。

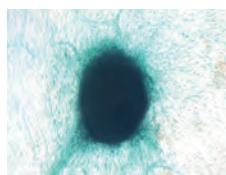
製品番号	BMK-R009
製品名	Alizarin Red S染色キット
内容物	AR固定液:25mL AR洗浄液:100mL AR染色液:30mL AR溶出液:50mL
保存	室温
希望販売価格	25,000円

軟骨細胞分化誘導キット

(株)バイオ未来工房社製



軟骨細胞分化誘導培地で5日間培養した細胞



軟骨細胞分化誘導培地で4週間培養後、Alcian Blue染色キットを使用して染色した細胞

用途

ヒト間葉系幹細胞から軟骨細胞に分化誘導できるキットです。
48ウェルの細胞培養プレート3~4枚分の分化誘導が可能です。

特長

- ヒト間葉系幹細胞を細胞培養プレート(48ウェル、平底推奨※)で3~4週間培養すると、軟骨細胞に分化誘導できます。
(※48ウェル以外の細胞培養プレートでも使用できます。丸底などでも使用できますが、細胞が剥がれやすいため平底推奨です。)
- 軟骨細胞分化誘導培地にはTGF- β やデキサメタゾンなどの成分を含んでおり、ヒト間葉系幹細胞を効率よく分化させることに特化した培地に調製しています。

製品番号	BMK-R010
製品名	軟骨細胞分化誘導キット
内容物	軟骨細胞分化誘導培地:100mL (FBS 2%添加済) シード用培地:20mL
保存	冷蔵
希望販売価格	35,000円

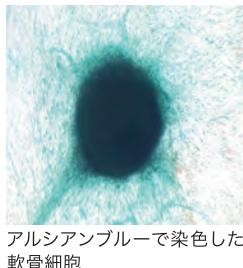
Alcian Blue染色キット

(株)バイオ未来工房社製



染色方法

- ①培養している軟骨細胞から培養液を取り除き、生理食塩水で洗浄する
- ②AB固定液を添加して静置する
- ③AB洗浄液で洗浄する
- ④pH調製液を添加し、3分後取り除く
- ⑤AB染色液を添加して一晩静置する



アルシアンブルーで染色した軟骨細胞

用途

ヒト軟骨細胞に含まれる酸性ムコ多糖類をアルシアンブルーで染色できるキットです。48ウェルプレート2枚分(96サンプル分)の染色が可能です。

特長

- 細胞の固定、染色、抽出まで可能
・精製水(生理食塩水)以外の必要な溶液は全てキットに含まれています。
- ヒト軟骨細胞に特化した溶出液
・ヒト軟骨細胞を染色したアルシアンブルーを溶出させることに特化した配合に調製しています。
- 色素を溶出させて吸光度を測定できる
・溶出させた色素を吸光度(OD620nm)で測定できます。

製品番号	BMK-R011
製品名	Alcian Blue染色キット
内容物	AB固定液:25mL AB洗浄液:100mL pH調製液(3%酢酸):50mL AB染色液(pH 2.5):25mL AB溶出液:25mL
保存	室温
希望販売価格	28,000円

細胞分散／剥離用酵素

小田免疫バイオ研究所との開発製品

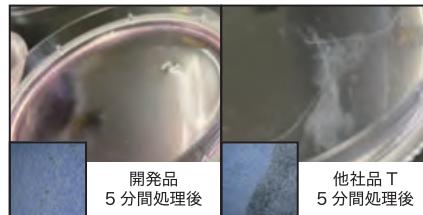


用途

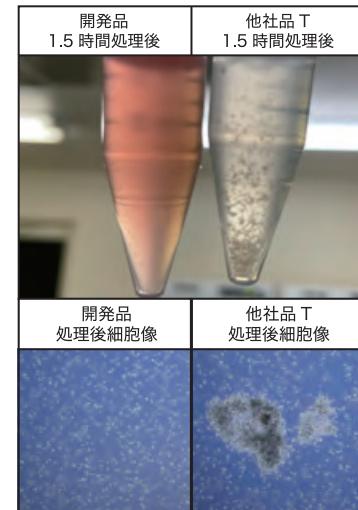
間葉系幹細胞用に開発された分散酵素です。フラスコでの平面培養細胞や、スフェロイド等の立体培養した細胞の剥離・分散にご使用頂けます。

特長

間葉系幹細胞の剥離時に生じる、ECMを介した細胞のアグリゲーションを防ぎ、高効率でシングルセルにすることができます。細胞障害性が極めて低く、オーバーナイトでの処理においても高い生存率を維持することができます。



平面培養後の分散性の比較



立体培養後の分散性の比較

製品名	容量
細胞分散／剥離用酵素	100 mL

細胞凍結保存液

小田免疫バイオ研究所との開発製品



用途

細胞を長期保存するための細胞凍結保存液です。

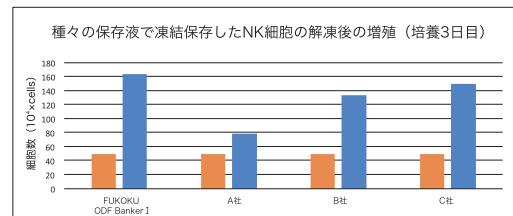
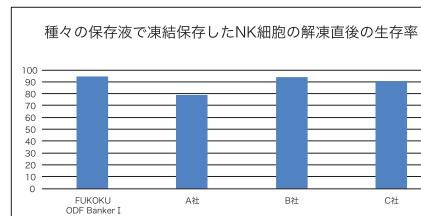
適用細胞種

- Daudi 細胞、K562 細胞、Raji 細胞等の浮遊性細胞株
- ヒト末梢血由来の活性化リンパ球等の浮遊系細胞
- Vero 細胞、CHO 細胞等の接着性細胞株
- 間葉系幹細胞、線維芽細胞、血管内皮細胞等の接着性細胞

特長

- ODF Banker Iは、ヒト血清アルブミンを含有します。
- ODF Banker IIは、動物などの抽出物を含まない、Chemically Defined 保存液です。
- 本品は冷暗所 (2-8 °C) 保管、およびディープフリーザーによる凍結保存が可能です。

製品名	容量
ODF Banker I	100 mL
ODF Banker II	100 mL



ODF Banker IとODF Banker IIは、基本組成が異なります。両製品とも、ジメチルスルホキシド(DMSO)を含有します。

拡がるフコクの製品と技術— 夢あふれる未来づくりに貢献します。

(株)フコク 産業機器事業部は役に立つちょっと変わった製品を創造していきます。

精密機器 (ソフトマテリアル)

- 熱可塑性エラストマーチューブ
- 機能性コーティング各種



詳細は



ウレタン (プレシジョンメカニカル)

- ウェハ製造装置用 高耐久ローラー
- 静電気対策 オクトロンマット



詳細は



モータ (ウルトラソニックテクノロジー)

- 超音波モータ
リングタイプ、非磁性タイプ、真空環境用
- 超音波霧化振動子
除菌液噴霧用、アロマディフューザー用



詳細は



バイオ (ライフサイエンス)

- 細胞凍結保存バッグ、液体培地
- 化粧品原料 細胞順化培養液



詳細は





- ・本製品は研究用として販売しております。
- ・製品の仕様・包装につきましては、予告なく変更する場合があります。

株式会社 **フコク** バイオ部

<https://www.fukoku-rubber.co.jp/>

〒370-0723 群馬県邑楽郡千代田町昭和6

TEL.0276(58)7752